

事務事業名		理科教育等設備整備事業				会計		一般会計		実施区分						
		事業種別		経常		開始				終了						
H28担当課等名		学校教育課		H28係等名		学務係		H27係等名		学務係						
基本計画上の位置づけ		政策		2		地育力によるこころ豊かな人づくり										
		施策		22		義務教育の充実										
目的	対象(誰・何を)		市内小中学校				対象指標	指標名及び単位				27年度数値				
	意図(どういう状態にするか)		理科教育等の設備を行い、より良い学習環境作りを行う。					環境の整った学校数				28				
	向上させたい上位施策の成果指標		市内児童生徒の基礎学力の水準													
目標	種別		指標名及び単位				27年度計画		27年度実績		28年度計画		28年度見込み		備考(指標変更など)	
	成果指標		環境の整った学校数				28		28		28		-			
	定性目標															
事業概要		理科教育等(理科、算数及び数学)の授業を充実のため、当該教科の教材・備品を整備する。														
27年度事業内容		事業内容				名称				活動指標						
		1 理科教育等(理科、算数及び数学)の授業充実のため、教材備品を整備する。				1 施設整備実施校数				1 28校						
事業コスト		26年度決算額		27年度予算額		27年度決算額		28年度予算額		特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		5,270		4,688		4,657		2,066		(国)理科教育等設備整備補助金(補助率1/2)						
国庫支出金		2,446		2,344		2,328		1,033								
県支出金																
起債																
その他																
一般財源		2,824		2,344		2,329		1,033								
人件費計(千円)②		107				0										
正規職員所要時間		30														
臨時職員所要時間																
総事業費①+②		5,377		4,688		4,657		2,066								
事業内容・目標達成状況の振り返り		限られた予算の中で理科設備等の整備を行い、授業の充実に寄与することができた。														
改革改善の考え方	①問題点		老朽化している備品の更新。													
	②改革提案		更新を計画的に行えるよう、耐用年数を超えている備品の把握を行う。													